高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 地歷公民 科目 歴史総合

教 科: 地歷公民 科 目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組:第 1学年 1組~ 6組

教科担当者: (1組:荒井) (2組:荒井) (3組:荒井) (4組:荒井) (5組:荒井) (6組:荒井)

使用教科書: (『詳解 歴史総合』東京書籍

教科 地歴公民 の目標:

現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な 【知 識 及 び 技 能 】 情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察 【思考力、判断力、表現力等】 したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度 【学びに向かうカ、人間性等】 を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の 国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合

の日煙・

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代世界の地域的特色とロ本及の世界の歴史の 展問に関して理解し 調本お詫答料から様々な	地理や歴史に関わるできごとの意味、特色や相 互の関係を、多面的に考えたり、社会のさまざ まな課題の解決を考えたり、説明したり、議論 したりできる。	これからをつくる人間として、社会をよりよく

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	A 「歴史の扉」 【知識及び技能】歴史における資料の意味と日本や世界の歴史とのつながりの理解。 【思考力、判断力、表現力等】近代化,大衆化、国際化などの考察・表現と資料の考察,表現。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会をめざした課題の主体的な追究。	・指導事項 指導目標をもとに、 板書やPowerPointなどを利用して 説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調 ベ学習や発表授業を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	【知識・技能】私たちの身近な例から、日本や世界の歴史とのつながりがわかる。歴史は資料に基づくものであると理解する。 【思考・判断・表現】 私たちの身近な例を近代化、大衆化、国際化などの変化と関わらせて、考察し、表現できる。資料の関係や変化に着目して、考察し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	0	0	0	5
	B 「近代化と私たち」1 【知識及び技能】・資料からら情報を認み取りたりまとめたりまとめたりまとめたりまとめたりまとめたりまとめたりまとができまでは、一個大学では、一個大学を各地域をできません。 18 世紀のアジアで各地域を設立を発生を発生を発生を発生を発生を表する。 18 世紀である。 18 世紀で考力を表する。 18 世紀で考別を表する。 18 世紀で考別を表する。 18 世紀で考別を表する。 18 世紀で考別を表する。 18 世紀の名の世紀を表する。 18 世紀の名の世紀を表する。 18 世紀の名の世紀を表する。 18 世紀の名の世紀を表する。 18 世紀の名の世紀を表する。 18 世紀の名の世紀を表する。 18 世紀のとととは、ののにである。 18 世紀のアジアを表する。 18 世紀のアジアを表する。 18 世紀のアジアを表する。 18 世紀のアジアを表する。 18 世紀の下ジアを表する。 18 世紀の下ジアを表する。 18 世紀の下ジアを表する。 18 世紀の下ジアを表する。 18 世紀のといる。 18 世紀を表する。	・指導事項 指導目標をもとに、板書やPowerPointなどを利用して説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	B「近代化と私たち」 【知識及び技能】 ・資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けてたか。・18 世紀のアジアや日本における生産と流通、貿易などを基に、18 世紀のアジアの経済と社会を理解できたか。 【思考力、判断力、表容について考察し、問題とを認識できるか。・18 世紀のアジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸諸国との関連が、アジア諸国と、1 で近代化と私であり、3 はいたりに、1 はいたりにはいたりにはいたりにはいたが、1 はいたりにはいたりにはいたが、1 はいたりにはいたりにはいたが、1 はいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたが、1 はいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたが、1 はいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたが、1 はいたりにはいたりにはいたが、1 はいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりにはいたりに	0	0	0	8
	定期考査			0	0		1
1 学期	「近代化と私たち」2 【知識及び技能】産業革命と交通と日本の開業との開業化と世界市場の形成の大型が表現の業別、日本の開業化と世界。「思考力、、表現別開響などを理解して、生業事国の背景とを定地域の付別との表現して、主なの相互で、対して、変容などのではとなりに、変容などのである。とのは、まないのである。とのは、まないのでは、	・指導事項 指導目標をもとに、 板書やPowerPointなどを利用して 説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調 ベ学習や発表授業を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	【知識及び技能】産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解できた。の、 【思考力、判断力、表現力等】・産業を設定し、影響、中国の開港と日本の間間を設定し、下ジアは、 日本の地域の動力をして、地域の動力をしたり、 日本の地域の動力をしたり、 日本の地域の動力をしたり、 日本の地域の動力をしたり、 日本の地域の動力が、 日本の地域の動力が、 日本の地域の動力が、 日本の地域の動力が、 日本の地域の動力が、 日本の地域の動力が、 日本の地域の動力が、 日本の地域の表別に、 日本のは、	0	0	0	6

	近代化と私たちについて, よりよ い社会の実現を視野に課題を主体						
	的に追究しようとしている。 「近代化と私たち」3 【知識及び技能】・18 世紀後半の動向、法の時間を基準新や国民統合帝帝国民社会を基理解している。 「思国国家の形成を理解している。」 「思国国家の形成を理解している。」 「思民国家の形成を理解している。」 「思民国家の形成を理解している。」 「思民国家の形成を理解している。」 「思民国家の形成を理解している。」 「思民国国家の形成を理解している。」 「思国国を多の形成題を予し、かけ特で、の他の相互ととたいのでは、からいで、の他の相互に治社と考察に、対しているなどとしている。」 「学代化と私のものである。」 「学代化と私表現を視としている。」 「学代化と私表現を視としている。」 「学代化と私表現を視としている。」 「学代化となる実現としている。」 「学代化となる実現としている。」 「学代化となる。」 「会社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	・指導事項 指導目標をもとに、 板書やPowerPointなどを利用して 説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調 ベ学習や発表授業を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	【知識及び技能】・18 世紀後半以降の欧米	0	0	0	7
	定期考査			0	0		1
	「近代化と私たち」4 【知識及び技能】・列強の進出となどを発生という。 「近代化と私たち」4 「知識及び技能】・列強の進出をなどを基に、列強の容を理解した。 どを基に、列強の容を理解した。 「思生義とでいる。」 【思生義政策・アリカーに多数を表現、対して、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	・指導事項 指導目標をもとに、 板書やPowerPointなどを利用して 説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	【知識及び技能】・列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】・帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設向したり、和互策を関連付けたりするなど、帝国主義政策の特徴、列強間の関係のきなどを多面的・多角的に考察し、表現できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしているか。	0	0	0	8
2学期	「国際秩序の変化 と 大経とナな大い と 世経とナな大い と 大変に と から	・指導事項 指導目標をもとに、 板書やPowerPointなどを利用して 板割する。 ・教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調 ペ学習や発表授業を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	【知識及び技能】・第六成長、ソヴィエン・第の展開、日本やアジアの合衆国の台家国の台立などを基に、関邦の成立の動向と国際連盟の成立などを基に、総力戦と前の成立の動向と関係を関係を関係を表し、というので、大衆化に伴うといて、大歌の大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大	0	0	0	6
	定期考査 「国際秩序の変化や大衆化と私た	・指導事項 指導目標をもとに、	【知識及び技能】・大衆の政治参加と女性の	0	0		1
	ち」2 【知識及び技能】・大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメ	板書やPowerPointなどを利用して 説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調 ベ学習や発表授業を行う。	地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解できたか。 【思考力・判断力・表現力等】・第一次世				

	ディアの発達会運動の広がりを基に、大衆を理会の形成と社会運動の広がりを基に大衆を運動の広がりを選出の形成と社会運動の広がりまり、1、第一大戦力等とでは、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	・適宜、グループワークを行う。	界大戦前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向 を比較したり、相互に関連付けたりするなど して、第一次世界大戦後の社会の変容と社会 運動との関連などを多面的・多角的に考察 し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】・国際秩序の 変化や大衆化と私たちについて、よりよい社 会の実現を視野に課題を主体的に追究している。	0	0	0	6
	「国33 【知識などを発生を表現のである。 「国33」「対象のは、1000年のである。 「国33」「対象のは、100年のである。 「大き」のでは、100年のである。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きのである。」である。 「大きないる。」である。 「大きないる。」である。 「大きないる。」である。 「大きないる。」である。 「大きないる。」である。 「大きないる。」である。 「大きないる。」である。 「大きないる。」では、いるでは、またい。 「大きないる。」では、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いる	・指導事項 指導目標をもとに、 板書やPowerPointなどを利用して 説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調 ベ学習や発表授業を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	【知識及び技能】・世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、、国際協調体制の動品を理解で・表現力等】 ・経済危機の制力・判断力・表現力等】 ・経済危機の計算と影響、国際秩序や政治、日本相互に受け、各国の世界の大田・祖原を設定した。 日本相互に関連の付けにもする。国際協会制の動揺、理解との対応の特徴、国際協議の制造、といるの対応の特徴、国際協議の制造、といるの対応の特徴、国際協議の制造、といるのでは、というないるのでは、といるのでは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これ	0	0	0	8
	定期考査	・投資車項=投資日標をよりで	「国際独庁の亦ルの十英ルしむをセ・4	0	0		1
3 学期	「国4 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大体国の一後のでは、 大性と、 大性と、 大性と、 大性の制動でない。 大性の、 大性の、 大性の、 大性の、 大性の、 大性の、 大性の、 大性の、 大性の、 大性の、 大い、 大い、 大い、 大い、 大い、 大い、 大い、 大い	・指導事項 指導目標をもとに、 板書やPowerPointなどを利用して 説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調 ベ学習や発表授業を行う。 ・適宜、グループワークを行う。	「国際秩行と教にという。 「国際秩序的技能】第二次 学報の始まりと制 展開、ア制 東京 と国際秩序的、 東京 と国際秩序的、 東京 と国際秩序、 東連合との動物と日本とのの 東京 との 東京 との 大世界大戦後の独の国きた。 一年を 東京 二次の 大地で 東の 大地で 大地で 大地で 大地で 大の 大の 大の 大の 大の 大の 大の 大の 大の 大の	0	0	0	11
	定期考査			0	0		1 合計
							70